



山都警察署・署協議会だより
TEL 72-0110

熊本県警のホームページ
https://www.pref.kumamoto.jp/police/
管内の犯罪・交通事故の発生状況、県警から
のお知らせ等が掲載中です。

令和2年秋の全国交通安全運動が実施されます。

秋の全国交通安全運動が、令和2年9月21日（月）から9月30日（水）までの10日間、実施されます。 ※ 交通事故死ゼロを目指す日 9月30日（水）
交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣づけましょう。

○ 子どもを始めとする歩行者の安全と自転車安全利用の確保

- ・ 横断歩道の通行、横断禁止場所の横断禁止、信号を守るなど、自分の安全を守るために交通ルールを守りましょう
- ・ 反射材などを身に付け、車から見やすいようにしましょう
- ・ 通学路や子どもが日常的に移動する場所をみんなで見守りましょう
- ・ 自転車の通行ルールを守り、ヘルメットを着用しましょう。



○ 高齢者等の安全運転の励行

- ・ 「思いやり・ゆずり合い」の気持ちを持って運転しましょう
- ・ 横断歩道の前では減速し、横断歩行者がいる場合は停止して歩行者の横断を優先しましょう
- ・ シートベルトやチャイルドシートは正しく着用しましょう



○ 夕暮れ時と夜間の交通事故防止と飲酒運転等の危険運転の防止

- ・ 夕暮れ時には、自動車や自転車の前照灯を早めに点灯しましょう
- ・ 反射材などを身に付け、車から見やすいようにしましょう
- ・ 夜間に対向車や先行車がないときにはハイビームを活用しましょう
- ・ 飲酒運転やあおり運転は絶対にやめましょう
- ・ ドライブレコーダーを活用しましょう



熊本県交通事故発生状況マップが運用開始されました。

交通事故発生状況を熊本県警察のホームページで確認できます。

QRコードでアクセス⇒



9月10日から16日は、厚生労働省主唱「自殺予防週間」です。

「いつもと様子が違う」そんなときはちょっと気にかけてみて、声をかけてみましょう。

こころの健康相談統一ダイヤル 0570-064-556 (有料)

よりそいホットライン 0120-279-338 (無料)

交通安全標語
令和元年度受賞作品

- ・ 家までは 心のブレーキ ぬかないで 高山 愛琉 (矢部中1年)
- ・ 後部座席シートベルトで助かる命 乗ったら締めるを習慣に 緒方恵美子 (一般)



町長室から 梅田 穰

梅雨明け後1カ月以上猛暑が続いています。熱中症による救急搬送や死亡のニュースが連日放送されています。新型コロナウイルス感染者の急増が止まらない中、町民の皆様には十分な休養と適度な水分補給を含めた健康管理をお願いしたいと思います。

山都町三大祭りである火伏地蔵祭、八朔祭、清和文楽の里まつりが中止となり、寂しい秋の訪れとなりました。通潤橋は7月21日に放水を再開でき、多くの方々が、待ち望んだ豪快な放水に歓声をあげておられます。8月23日には熊本県山岳・スポーツクライミング連盟に所属する25名の方々に通潤橋の草取りと清掃作業をしていただきスッキリした状態で放水することができています。危険な高所での作業を事故もなく終えていただいたことに心からの感謝を申し上げます。

先日、蘇陽・清和地区のトマト農家を訪問し、選果場でJA職員の話聞いたところ、トマトをはじめ夏秋野菜は、量は少ないが高単価で販売されているとの事でした。農家の方々には猛暑の中での作業が続くと思いますが、体調管理には十分お気をつけください。

山都町社会福祉協議会へ寄付ありがとうございます

いただいた香典返し(寄付金)は地域福祉の活動に使わせていただいております。
マスク生地をご寄付いただいた皆様、ありがとうございました。寄付頂いたマスク生地をもとに地域のボランティアの皆様がマスクを作りましたので、豪雨被害にあった被災地にお送りします。
写真はすみれ会のマスク作りの様子です。



山の都地域しごとセンター通信 vol.34

～ホームページに移住者インタビューを掲載しています～

山の都地域しごとセンターでは、移住に関する情報を総合的に発信するために「山の都地域しごとセンターホームページ」を随時更新しています。

今まで20組の移住者の方々へインタビューを行い、今回は新しく北中島に移住された本田さん、可奈子さんご夫婦の記事をホームページに掲載しました。本田さんご夫婦が山都町へ移住した理由や住んでみての感想など詳しくお答えいただきました。

その他、新着の空き家情報も更新しておりますので、是非ご覧ください。



20組目のインタビューとなった本田さんご家族



山の都地域しごとセンターホームページQRコード

山の都しごと 検索

山の都地域しごとセンター

☎ 0967-72-9111

編集後記

三大祭りをはじめ夏祭りやイベントが中止となり、何か物足りない気持ちのまま夏が終わりました。残暑厳しい日が続く、涼しい秋風が吹くのを待っていたら、ふっくらコロンと美味しそうな栗をいただき、秋の訪れを感じられました♪

さて、今月号の表紙は、子育て支援センターのベビーマッサージに訪れていた赤ちゃんを撮影しました。歌に合わせて指先等を触っていくマッサージに、赤ちゃんも笑顔で楽しそうにしていました。ハイハイしたり、おもちゃに夢中だったり、お母さん方に声掛けしてもらい、皆と一緒にこっちを向いてくれた奇跡の瞬間でした(*^-^*) (坂本奈)